

佐賀県佐賀郡富士町の否定の表現

黒崎 良昭
神部 宏泰

I. はじめに

1. 調査対象地：富士町は佐賀県の最北部、天山、背振山、雷山の裾野が寄り合うところ、嘉瀬川流域の山間に位置し、緑と清流と温泉に恵まれた町である。人口は約6000人、町域の80%以上が森林原野で占められ、その自然条件を生かして、高冷地野菜の栽培と林業が盛んである。また、県都佐賀市まで22キロメートル、福岡市、唐津市へは車で1時間、佐賀大和ICまで14キロメートルと、交通には比較的恵まれており、近年、3つの県立自然公園や保養温泉地、スキー場などが開発・整備されるなど、観光事業にも力が入れている。
2. 調査年月日：平成6年9月3日
3. 話者：合瀬ハルエ、大正10年7月11日生まれ（75歳）
4. 調査者・調査場所：黒崎良昭・話者自宅
5. 調査方法：統一調査票による質問調査
6. 表記方法：①カタカナ表記。②アクセントは上線によって示す。③*以下は説明部分。回答についての話者の説明は（ ）で括り、調査者の解釈は< >で括った。

II. 調査結果

I 動作・作用の否定表現

1. 雨が降りそうだから、今日はどこへも行かない。 ○キューワ アメノ フッケン
ドコサンデン イカン。
2. 今日は、雨は降らないよ。 (○)キューワ アメワ フラン。
3. 今日はどこへも行きません。 ○キューワ {①ドコサンデン イクミャート オモ
ー。②ドコニモ イキマシェンカラ。③ドコニモ イカント オモートッデス。}
* (②はかなり気を遣う相手(例えば村長など)に対する「フツゴ(普通語)」的
な言い方。それを方言的に言うと③になる。)
4. 今日はどこへも行きはしない。 ○キューワ ドコサンデン {①イカント オモー。
②イキヤー シェン。}
* <「は」の強めは、「デン」を強めて言うことでも表される。>
5. 先生は、今日、どこへもいらっしゃらない。(～行かれない。) ○キューワ シェ
ンシェワ ドコエモ {①イキンサン②イキンシャン} ミャー。
6. 今日はどこへも行かなかった。 ○キューワ {①ドコサンデン イタトラァーン。
②ドコサンモー イカンジャッタ モンネー。}
7. 今日はどこへも行きはしなかった。 ○キューワ ドコサンデン イタトラン モーン。

* <「モーン」に強い訴えかけが表現される。>

8. 雨が降りそうだから、今日はどこへも行くまい。○キューワ モー アメノ フツ
チャイ ワカランケン ドコサンデン {①イクミャー。②イカージ オロー。③
イカジ イチョコー。}

* <「ミャー」は共通語「マイ」の転化形で、打消の推量や意志を表す。>

9. 雨が降りそうだから、今日はどこへも出まい。○ドコサンデン キューワ {①イク
ミャー。②イカーン。③イカジ イチョク モーン。<古>}

* (<「出る」という言葉は使わない。)>

10. 今日は何もすまい。○キューワ ナーンデン モー {①スンミャー。②シェジー
イチョコー。}

11. 今日はたぶん雨は降らないだろう。○キューワ モー アメワ フンミャー {①ゴ
ター。②ゴタン ネ。}

12. 明日はきっと雨が降るにちがいない。○アシタワ モー ドーデン アメノ {①
フローゴタン ネ。<古>②フツ バイネ。<新>}

13. 今日は誰も来ない。○キューワ ダレデン クンミャー。

14. 今日は誰も来はしない。○キューワ {①ダレモ コン。②ダレデン コン モン。
③ダレモ キヤー シェン。}

15. 今日は誰も来なかった。○キューワ ダイデン コンジャッタ。

16. 今日は誰も見ない。○キューワ ダイデン メーカカランジャッタ。

* <「見なかった」の意の回答しか得られなかった。>

17. 今日は誰も居ない。○キューワ ダイデン オラン。

18. どこへも行かずにうちにいる。○キューワ ドコサンデン イカジ ウチ オッパ
ッテン。

19. わざわざ行かなくてもよい。○ワンザト イカンデチャ {①ヨカー。②ヨカ ヨ
ー。③ヨカ バイ (ヨカ バイ)。}

20. わざわざ行かなければよかった。○ワンザト イカンデチャ ヨカッタ バッテンガー。

21. どうしても行かねばならない。○ドーデン コーデン イカンバ イカン モンニャー。

22. どうしても行かねばならない。「イカンバ イカン」と言う。

23. 〜ズ (ヤ・ジャ・ダ) ○キューワ ドコサンデン {①イカジー ウチー オッタ
ー。②イカンジャッタ。}

24. こちらから行きもせず、向こうから来もしない。○ウチカラモ イカンバッテン
ムコーカラモ コン モーン。

25. その人の家に、明日も行くか行かないかわからない。①アシチャーワ イク コッ
チャイ イカン コッチャイ ワカラン モンニャー。/②アシチャーワ イクジャ
イカンジャ ワカラーン。

II 存在・状態・判断の否定表現

26. これだけしか無い。()モー ジッパイ ナカ モン。
* (「ジッパイ」は全部の意。)
27. 今年のように暑い年は無いねえ。○コトシゴト ヌッカ トシャー {①ナカ ナーイ。②ナカ ネー。}
28. 今年のように暑い年は、ありはしない。○コトシゴター キャン ヌッカ トキヤー {①ナカ バイ。②アリヤー シェン バイ。}
29. (これまでで) 今年のように暑い年は無かったねえ。○コトシゴト ヌッカ トシャー {①ナカッタ バーイ。②ナカッタ ナーイ。}
30. 今年のように暑い年は、ありはしなかった。○コトシゴト ヌッカ トシャー {①モー ナカッタ。②アリヤー シェンジャッタ バイ。}
- * <①は言い切りの形で強められている。>
31. 今年のように暑い年は、もう無いだろう。○コトシゴト ヌッカ トシャー モー ナカロー カナーイ。
32. 暑い夏なんか無ければいいのに。○コギヤーン ヌッカ ナツァー ナカガ ヨカナーイ。
33. 今日はあまり暑くない。()キューワ アンマリ {①ヌクー ナシ ヨカ ナーイ。②ヌクー ナカ。}
34. 今日はあまり暑くはない。()キューワ アンマイ ヌクーワ ナカー。スズシカゴタツ。
35. 今日はあまり暑くなかった。()キューワ ホンニ ヌクー ナシ ヨカッター。
36. 今日はあまり暑くはなかった。()キューワ アンマイ ヌクーワ ナシ ヨカッター。
37. 明日も暑くないだろう。()アシチャーモ ヌクーワ {①ナカロー。②ナカ バイネ。③ナカ バーイ。}
38. 今日はあまり涼しくないねえ。()キューワ アンマイ スズシュー {①ナカ ナーイ。②ナカッター。}
39. あまりにぎやかでない。()アンマイ ニギヤカニ ナカー。
40. あまりにぎやかではない。()ニギオートラン バイ。
41. あまりにぎやかでなかった。①ニギオートランジャッター。/②ニギヤカニ ナカッター。
42. あまりにぎやかではなかった。①ニギオートランジャッター。イッチョン。/②アンマイ ニギオーチャ オランジャッタ。
43. もう以前のようににぎやかではなかろう。()ムカシゴター アッコモ {①ニギオートンミヤー。イマー。②ニギヤカニヤー ナカロー。}

44. あれは花ではない。()アリャー ハナジャ ナカー。

Ⅲ 特定の慣用句による否定(不可・禁止)表現

45. (そんなことでは)いくらやってもだめだ。(不可) ○イクラ シタッチャ {①オナシ コト。②オナシ コッ サイ。}
46. あいつはだめなやつだ。(不可) ()アリャー モー ナイモカンモ…。
* (「できない」の意の「シワ エン モン」を省略した形で、最後まで露骨に言わないとのこと。)
47. つまらないことを言うな。(不可) ()ソギャン ワケ ワカラン コッパ {①ユワエ ナ。②ユータッチャ オナシ コッ。}
48. そんなところへ行ってはいけない。(禁止) ○ソギャン トコサン イカンガ ヨカ バイ。
49. そんな所へは行カレン。(禁止) 「行カレン」は禁止を表さない。
50. そんな所へは行くな。(禁止) ()ソギャン トコサン イク コター {①ナン バーイ。②ナラン。③ナン モン カ。}
51. いたずらをするな。(禁止) ()ソギャン ワッサ スッ コター {①ナラン バイ。②ナン。③ナン バーイ。}
52. そんな所へ行くもんではない。()ソギャン トコッサン イク コタ ナーン。
53. 今日は暑くてたまらない。()キューワ ヌクーシテ コタエン {①ネー。②ナーイ。}
54. 雨がやむのを待っていてもしかたがない。()アメノ ヤムントバ マットタッチャ ドギャンシュー ナカ バーイ。
55. 遠くまで歩くのは楽ではない。()アギャン トコンマデ {①イコーデチャー②アユーデ イコーデチャー} ヤオ イカン バーイ。
56. 遠くまで歩きたくない。()アギヤーン トコンマデ アユンデ イコーゴター ナカー。
57. 心配しなくても大丈夫だ。()シンピャー センデチャ {①ヨカ ヨー。②ヨカー。}

Ⅳ 否定の応答表現

58. 友達から電話で、「そちらは昨日雨が降ったか。」と聞かれた時の、「いや。降らなかつた。」 ()インニャー。フラーン。
59. 58の問いに対して、「いや。降らなかつた。」(強い否定) ○インニャー。フランジャッター。イッチョン フランジャッター。
60. 58の問いに対して、「いいえ。降りませんでした。」(丁寧な否定) ○イーエー。
{①フランジャッタデス ヨー。②フランジャッタ ヨー。}

61. 「今日、そちらは雨は降らなかったか。」に対する応答（否定問いかけに対する応答）として、
- (1) 降った場合 ①ハーイ。スコーシ フッタ パーイ。／②ウーン。スコーシバッカ
イ フッタ ヨー。
- ②降らなかった場合 ①インニャー。フランジャッター。／②イーエ。フランジャッ
タ ヨー。
62. お客さんから、「今日はほんとうにご親切にお世話いただきまして。ありがとうございます
いました。」という挨拶に対する、「どういたしまして。」 ○インニャー。ソギャン
コッチャ ナカー。ナンデン デキジー。

V 不可能の表現

63. そんなことは私はできない。 ○アタエ ソギャン コター {①シワ エーン モ
ン。②デケン ヨー。}
64. (暗いので新聞を)読むことができない。(状況) ○クローシテ シンブンナンモ
ヨマレーン。
65. (まだ小学生だから)新聞を読むことができない。(能力) ○シンブンナン
{①ヨミエン。②ヨンダチャ ワカンミャー。③ヨン コター デケン。④ヨン
コター デクンミャー。}
66. こんなはでな服を着ては、街へ出られない。(心理的状況) ○コギャーン ハデカッ
パ キテ ヨソサンミャー イカレーン。
67. この茸は食べられない。 ○コギャン ナバ クワレン バイ。
68. 忙しくて昼飯も食べることができない。 ○イソガシュエシテ {①ヒンメシニモ
アイツカンジャッタ。②ヒンメシ クワダデン ナカッタ。}

VI 反語・反発の強調表現

69. そんなこと、おれが知るものか。 ○ソギャン コッパ オイガ シン モン カイ。
* (女でも年寄りはおイを使う。)
70. そんな所へ誰が行くものか。 ○ソギャン トコッサ ダイデン イタ モン アン
モン カイ。イタ モンノ アンミャー。
71. そんな所へなんで行くか。(行くものか。) ○ソギャン トコッサン ナーイテ
{①イコー カイ。②イク モン カイ。}
72. なんで恥ずかしいものか。(なんで恥ずかしがるか。) ○ナーイテ オカシカロ
ー カイ。(オカシカ モン カイ。アイサツグライ シェンバ イカン パーイ。)
73. 行かないでおるものか。(行くとも!) ○(イックラ イクナッテ ユータッチャ)
ドーデン コーデン {①イク。②イク バイ。}

74. それがお前にやれるか。 (ソギヤーン コツ ゼツタイ {①デケン バイ。②シ
ワ エン バイ。})
75. そんなにやならシテイラン。 (ソギヤーン {①シューゴタ ナカナイ ②クツ
ーカナイ} シェジー イッチョカン。)

Ⅶ 特定の副詞の関わる否定表現(付. 否定形式の見られる特定副詞)

76. 暑くて仕事が少しもはかどらない。(少しも～ない) ○ヌクーシテ コタエンケン
シゴター モー イッチョン サバケン モン。
77. 仕事がぜんぜんできていない。(ぜんぜん～ない) ○シゴター イッチョン サバ
ケトラン モーン。
78. 雨がいっこうに降らない。(いっこうに～ない) ○アメバ イッチョデン フラン。
79. 今年も雨があまり降らない。(あまり～ない) ○コトシモ アメワ アンマイ
{①フンミヤゴタン ナーイ。②フラン バーイ。}
80. 芋が(予想外に)たくさんとれた。 ○イモガ {①オメーゴケナシ タイーソ イッ
トッタ バーイ。②オモータヨイター イットター。}

Ⅷ その他の否定形式の関わる諸表現

81. わざわざ行かなくてもいいではないか。 ○ワンザト イカンデチャー {①ヨカ
ヨー。②ヨカ バイ。}
82. わざわざ行かなくてもいいのではないか。 ○ワンザト イカンデチャー ユーワ
ナカロー カー。
83. わざわざ行かなくてもいいかもしれない。 ワンザト イカンデチャー {①ヨカジャ
ー ワカラン。②ヨカジャ ナカロー カー。}
84. いっしょに行かないか。 ○ヒトチー {①イコー カー。②イカン ネー。}
85. これを持ってくれないか。 ○アンタ コレバ モットッテ クレン ネー。
86. これを持ってくれませんか。
* (丁寧に言う人には持ってくれとは頼めない。「待っていてくれませんか」であ
れば「マットッテ クルッデス カ ドーデス カ。」になる。)
87. これを持って下さいませんか。 ○チョット スミマセンケド コレ モットッテ
クンサッテ ヨカデス カー。
88. 早く行かないと。(～行けば) (勸奨) ○ハヨ {①イカンバ オクルッ バイ。
②イカンバ イカン バイ。}

Ⅲ. 総括(まとめ)

富士町方言の否定表現、および否定形式の関与する表現について、次のようにとりまと

めることができる。

1. 当方言におこなわれる打ち消しの助動詞は「ン」である。例えば「イカン」（行かない）「フラン」（降らない）のようにおこなわれるのが普通である。過去・完了は「イカンジャッタ」（行かなかった）「コンジャッタ」（来なかった）のように、「～ンジャッタ」を用いて表す。
助動詞「マイ」も、「イクミャー」（行くまい）「フンミャー」（降るまい）のように、打ち消し推量を表してよく行われている。「イカジー」（行かないで）「イカンデチャ」（行かなくても）「イカンバ」（行かねば）なども、ごく日常的な用法である。「行かねばならない」は「イカンバ イカン」と共に「イカンナン」と言う。
2. 存在・状態・判断の否定は「～ナカ」を用いて表す。「ヌクー ナカ」（暑くない）「スズシュー ナカ」（涼しくない）はその使用例である。形容動詞に関しては「ニギヤカニ ナカ」（にぎやかでない）のように言う。漢語系の語であれば、例えば「リッポー ナカ」（立派でない）のように言うこともある。
3. 禁止の、例えば「イク コター ナラン」「イク コター ナン」（行くな）は、当方言でよく熟している。「～シテ コタエン」（～たまらない）も、よく聞かれる。「行きたくない」の「イコー ゴト ナカ」も注意される。
4. 否定形式を含む問いかけに対しては、肯否の応答「ウン」「インニャ」が、共通語の用法とは逆になっている（英語式）のが注意される。
5. 状況可能は「ヨマレン」（読めない）のように「ルル・ラルル」を、能力可能は「ヨミエン」（読むことができない）のように「～エン」を用いて、両者、形式を異にしている。
6. 反語・反発については、「ナーイテ イコー カイ」「ナーイテ イク モンカイ」（なんで行くものか）のような慣用形式がある。
7. 否定形式と呼応する副詞に「イッチョン」（少しも）があり、「イッチョン フラン」（少しも降らない）のようにおこなわれる。
8. 相手に忠告したり、依頼したりする場合、否定を含む形式を用いるのは、国語に広く見られることであるが、当方言でも、「イカンデチャー ヨカジャー ワカラン」などのようにおこなわれている。依頼・勧誘に「イカン ネ」（行かないか）「クレン ネ」（くれないか）のように、「～ン ネ」を用いるのも、地方性をよく表している。

<付記>本稿は、黒崎が調査と記述を担当し、神部が調査の際の録音資料に基づき、若干の修訂を加えて成ったものである。

（くろさきよしあき 園田学園女子大学・かんべひろやす ノートルダム清心女子大学）